

2013 年度 第 2 回事務局会議まとめ

札幌エルプラザ・消費者サロン 2

飯塚 泉 遠藤 工藤 工藤朱 篠原 船木 森川

(敬称略)

議題

1. 市教委・道教委への挨拶まわりの報告
2. 全夜中研（奈良大会・天理市）への参加について
3. 浅野さんの件についての市教委との交渉に向けて
4. 2013 年北海道夜間中学交流会〈公開授業〉の第 3 回実行委員会に向けて
5. その他

1. について

7 月 17 日札幌市教育委員会

田中課長 山谷係長 本間主査

工藤 泉 飯塚 白倉 遠藤

- ・ “つくる会”総会時に見城さんの講演があり、盛会であったこと、そして 8 月 6 日「義務教育等学習機会充実に関する議員立法」成立に向けたシンポジウムへの参加を予定しており、その際、北海道からは札幌市議会、北海道議会ともに「義務教育等学習機会の充実に関する法整備を求める意見書を議決していることを報告すること、8 月 3 日、2013 年度北海道自主夜間中学交流会では札幌遠友塾の公開授業を行う（残念ながら向陵中学は工事のため借りられなかったが）ことなどの活動予定を話し、理解・協力をお願いしました。
- ・ 「浅野さんの件」についても伺ったところ、市教委の窓口としては承知していないことが判明し、至急確かめて連絡することを確認しました。
- ・ いつものように、向陵中学のエレベーター、トイレについての要望、そして選挙の投票所の掲示物にもふり仮名などが必要ではないかなどのお話をしました。  
学ぶことは生きることのあかし、すなわち学びを通して社会参加を考えていくことが重要ではないかと話をして終わりました。

7 月 18 日北海道教育委員会

浅井課長 西尾主幹 高崎主幹

(教育課の桜井主幹とは資料の受け渡しのみ)

工藤 泉

- ・ 内容は市教委との話と同じものでした。とにかく、行政の担当者は入れ替わっていくので、毎年繰り返し理解と協力を求め、話し続けていくほかはないようです。

## 2. について

- ・今回は北海道から 20 分の枠で自主夜間中学の報告をしてもらいたいとの要請があり、3 名分の交通費（指定宿泊費分も含めて）50,000 円×3 人を用意しているとの知らせがありました。
- ・については、まず代表・副代表の 3 人に案内し、参加を検討してもらうことにしました。
- ・関連して、9 月 11 日（水）に奈良の自主夜中から 2 名（卒業生とスタッフ：一人は車椅子）の授業見学の申し込みがあるとのこと。

## 3. について

- ・今まで通り、教育委員会との窓口交渉の場で事実を確かめて交渉を行うことにしました。
- ・その際重要なことは、浅野さんの受けられなかった義務教育の学び直しを地元の小学校に通学して学習参加することを可能にすることです。そのために全面的な支援（サポート）を行い、具体的には 2 学期からの通学の再開を窓口交渉で求めることにします。
- ・この件については教育委員会と学校長が受け入れを決めたのであり、主体的に取り組み責任を果たしてもらわなければならないことも確認します。

## 4. について

これについては第 3 回の実行委員会に詳しく報告してある通り事前の確認を行いました。詳しくは上記報告書を参照。

## 5. について

- (1) 次回事務局会議      8 月 22 日（木）    18：30～    エルプラザ 2 F 会議コーナー
- (2) 8 月後半には市議会・道議会の文教委員、上田市長への挨拶まわりを行います。